

始めよう 市民主役の まちづくり

市報 みよし

11

Nov.2011
No.69



祖谷平家まつり 平家伝説創作劇 (20P に掲載)

TOP

アメリカ・タクイラ市へ 姉妹都市交流親善団

今月の主な内容

- 11月 は児童虐待防止推進月間 …… 4P
- 市民意識調査 ご意見ご要望の対応 …… 6P
- クーリング・オフ制度を活用しよう …… 12P
- 感染性胃腸炎にご注意ください …… 14P
- 情報ひろば …… 22P



MIYOSHI CITY PUBLIC INFORMATION



中学生団員 11 名、各種交流団員 1 名、一般団員 1 名を中心とした三好市姉妹都市交流親善団 16 名が、10 月 6 日から 11 日までの 6 日間、姉妹都市であるアメリカ合衆国ワシントン州タクイラ市を訪問しました。

タクイラ市はカナダとの国境近く、大都市シアトルから車で 30 分ほど南下した場所にあります。緑豊かな街並みが続き、巨大なショッピングモールやスポーツ施設が充実している商業都市です。「タクイラ」は「ヘーゼルナッツのはえる土地」というインディアンの言葉が由来で、その名前からも歴史を感じる事が出来ます。

今月より 2 回にわたって、団員たちが姉妹都市でどのような事を見て・聞いて・感じて来たのかを、ご紹介いたします。



タクイラに行ったことは、一生心に残ると思います

学校見学では、私たちと同級生くらいの生徒がたくさんいて、一緒にバレーボールやバスケットボールをして、話しかけてくれたことが、とても嬉しかったです。ホームステイ先の家族とお別れは、とても寂しかったです。不安だった私に笑顔で接してくださったり、いろんなお話をしてくださったりして、毎日楽しく過ごせました。タクイラは、学校の様子や、家の様子、お店や町の様子も日本とは全然違っていて、とてもいい経験になりました。姉妹都市交流親善団としてタクイラに行ったことは、いい思い出として一生心に残ると思います。

(中学生団員 伊丹佑華)

今回の派遣を活かし、英語力の幅を広げていきたい

私がこの派遣で一番印象に残ったことは、「優しさ」です。色々な場所に連れて行ってくれたり、日本では味わえないようなものを食べさせてくれたり、また、いつも笑いかけられてくれたり。数え切れないほど思い出をもらいました。そ

して何より、人々の中にあふれていた「気遣い」はとてもうれしかったです。今回行ってよかったなあと思えたのは、ALT の先生と少しづつ会話ができるようになったことです。出発前と帰国後とは、耳に入ってくる英語が全然違って、少しでも分かった時は、本当にうれしかったです。これからもっと英語力の幅を広げていきたいです。

(中学生団員 大北夏輝)

自分も自分の周りも笑顔にできる人になりたい

私はタクイラで日本と違うところをいくつか発見しました。一つ目は、個性をすごく大切にしているところです。私たちが訪問した中学校はおよそ 20 か国もの国から生徒が集まる学校で、国の数だけ文化や習慣、言葉の違いがあるはずなのですが、それを感じさせないくらいの絆がありました。二つ目はとても堂々としていて「自分」というものをしっかり持っていることです。三つ目は、みんなが笑顔だということです。日本に帰ってきたとき、日本人は笑顔が少ないなあと感じたほどです。

何にでも挑戦してみることが大切だと思いました

アメリカへ来て不安や心配もあったけれど、アミイさんやアンディさんがフォローしてくださって、とても楽しいホームステイとなりました。違う国や町に行っても積極的に話すことが大切だと思います。お互い言葉は違うけど、会話をしてみるとすごく楽しかったからです。それから何にでも挑戦してみることが大切だと思えました。違う国に行き、そこでしかできないことをやったり見たりすることができ、文化の違いを身を持って体験することができました。たくさんこのことを見て、学んで、楽しめたホームステイでした。

(中学生団員 橋本彩加)

家族の人たちに、感謝の気持ちを伝えたい

私がアメリカに行って一番こまかったことは言語の違いです。自分の伝えたいことを英語で伝えなければならぬので、感情表現することもできず困りました。そんな中、私たちがボランティアで手伝ってくれたシアトルに留学している女の子がいました。その人は英語をとてもりゆうちように話せて、私はその女の子をとてもちいと思えました。タクイラに行つてホス

ホストのあり方を学ばせていただきました

シアトル・タコマ空港に着き、タクイラの方たちから手厚い歓迎を受けた時、やっとアメリカを肌感じました。この日から私はオードリー・デイヴィスの家族になったのです。オードリーの気遣い、心配りはすばらしく、ホストのあり方を学ばせていただきました。会話の出来ない私には出来るだけゆっくりと短く話しかけてくださり、とても有難かったです。英会話が出来ない事をのぞけば、何もかもに溶け込んでしまいました。感動の三日間。この機会を与えてくださった皆さん、お世話になったオードリー（別れがとてもちいだった）、みんなに感謝の気持ちを伝えたいと思います。

(一般団員 三木晶江)





守るのは 気づいたあなたの その勇気

児童虐待に関する相談対応件数は増加しており、特に、子どもの生命が奪われるなど重大な事件が後を絶ちません。児童虐待問題は、社会全体で早急に解決しなければならぬ重要な課題となっています。このため、11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、児童虐待問題に対する深い関心と理解が得られるよう取り組みを行っています。

「児童虐待」とは

虐待は、子どもに対する重大な人権侵害です。子どもへの虐待とは、保護者などが子ども（18歳に満たない者）について行う行為で、子どもの心や身体を傷つけたり、健全な成長や発達を損なう場合をいい、生命に危険のある暴行などに限らず、子どもに対する不適切な関わりは全て含まれます。子どもがづらい思いをしていたら、それは「しつけ」ではなく「虐待」です。子どもの立場に立つて考えることが必要です。

児童虐待の種類

身体的虐待▼なぐる、ける、投げ落とす、激しく揺さぶる、戸外に閉め出す など

性的虐待▼子どもへの性交、性的行為の強要 など
ネグレクト（養育の拒否・保護の怠慢）▼食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、同居人による虐待を放置すること など
心理的虐待▼言葉によるおどし、無視、きょうだい間の差別的な扱い、子どもの目の前でドメスティックバイオレンスを行うこと など

子どもを虐待から守るために

虐待や不適切な関わりを受けている子どもたちは、何らかのサインを出しています。この虐待のサインを早く気付いてあげることが重要です。

【子どもからのサイン】

- 不自然な傷やアザのあと。
- 季節にそぐわない服装。
- 衣服や体がいつも不潔。
- 夜遅くまで外で遊んでいる。
- 落ち着きがない。乱暴。

児童虐待防止の5箇条

- ① 「おかしい」と感じたら迷わず連絡（通告）しましょう！
- ② 「しつけのつもり…」は言い訳（あなたが子どもの立場だったら？）
- ③ ひとりりで抱え込まない（あなたにできることから即実行でいいのです）

④ 親の立場より子どもの立場（子どもの命が最優先）
⑤ 虐待はあなたの周りでも起こりうる（特別なことではありません）
また、連絡した人が特定されないように、秘密は守られます。結果的に通告が誤りであったとしても、刑事上・民事上の責任は問われません。

相談（通告）は子どもを守るためのものです。医師や公務員等の「守秘義務」違反にはなりません。

児童虐待通告（相談）先・子育て相談先
三好市福祉事務所子育て支援課（子育て支援センター）
☎ 72-7666

西部子ども女性相談センター（美馬保健所内）
☎ 0883-55-3323

児童相談所全国共通ダイヤル
☎ 0570-064000
※自動的にお住まいの児童相談所につながります。一部IP電話、PHSからはつながりませんので、ご注意ください。



11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動期間」

暴力は、性別や年齢、間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に、配偶者や恋人からの女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、子どもがいる場合は児童虐待にもつながります。内閣府が実施した調査によると、女性の3人に1人が「暴力を受けたことがある」と回答しています。

この運動をきっかけとして、暴力による人権侵害について考えてみませんか。あなたや、あなたの周りの誰かが被害に遭われた時には、女性相談支援センターに相談してください。

【暴力の種類】（身体的暴力）たたく・ける・物を投げるなど、（精神的暴力）バカにする・傷つく言葉を使う・無視する・大声でどなるなど、（社会的暴力）メールや着信をチェックする・友だちとのつきあいを制限するなど、（性的暴力）無理にキスや性行為をする・避妊に協力しないなど

※ 西部子ども女性相談センターでは暴力をはじめ、女性の自立のための問題（家族関係・離婚・経済的問題）についても相談を受け付けております。お気軽にお電話ください。

【相談先】 西部子ども女性相談センター（☎ 0883-56-2109）・三好市子育て支援課（☎ 72-7648）

平成24年度 保育所（園）入所のご案内

新規の入所（園）児童を募集します

保育所は、何らかの事情で日中お子さんを保育する人がいないご家庭や、働くお父さんお母さんの子育ての両立を支援するための施設です。家庭との緊密な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、保育所における環境を通して、養護および教育を一体的に行うことを特性としています。



保育所（園）名	所在地・電話	保育開始年齢・定員
三野保育所	公立 三野町芝生 ☎ 77-2041	概ね生後5か月～120名
王地保育所	公立 三野町加茂野宮 ☎ 77-2077	概ね生後7か月～70名
西井川保育所	公立 井川町西井川 ☎ 76-3180	概ね生後5か月～90名
池田第一保育所	公立 池田町マチ ☎ 72-0147	概ね生後5か月～90名
池田第二保育所	公立 池田町中西 ☎ 74-0103	概ね生後5か月～45名
政友保育所	公立 山城町政友 ☎ 86-2115	概ね生後5か月～85名
上名保育所	公立 山城町上名 ☎ 84-1352	概ね生後5か月～30名
栃之瀬保育所	公立 東祖谷新居屋 ☎ 88-5055	2歳～20名
落合保育所	公立 東祖谷落合 ☎ 88-2752	2歳～20名
櫟生保育所	公立 西祖谷山村一宇 ☎ 87-2239	概ね生後5か月～30名
かめの子保育園	私立 池田町シマ ☎ 72-2215	概ね生後5か月～60名
大泉保育園	私立 池田町ヤマダ ☎ 72-5713	概ね生後5か月～60名

- 入所要件 三好市内在住の家庭で小学校入学前の保育に欠ける児童
- 募集期間 12月1日（木）～12月20日（火）
- 応募方法 申込用紙および添付書類に必要な事項を記入し、各保育所（園）、市役所子育て支援課、各総合支所のいずれかへ提出してください。（平成23年中の収入に係る源泉徴収票または確定申告書の写しを、入手でき次第提出すること）
- その他 ① 申込み用紙などの書類は、各保育所（園）、子育て支援課、各総合支所

- 各総合支所にあります。（11月24日～配布開始）
- ② クラス編成により混合保育の場合もあります。
- ③ 年度途中の入所については、定員等により入所ができない場合があります。
- ④ 定員の都合上、ご希望の保育所（園）に入所できないことがあります。提出が遅れた場合も同様です。
- ⑤ 保育料が未納の方は、個別相談を実施します。
- お問い合わせ先 三好市子育て支援課（☎ 72-7648）

市政に対する意見、要望の対応について

平成23年度の市民意識調査を、5月12日から27日まで実施しました。調査の目的は、市民が日ごろの生活の中で感じられていることや、市政に対しての意見や要望を伺い、今後の市政運営に活用するため実施しています。先月号でその主な結果を掲載しましたが、今月から、その他意見についての対応を一部要約して連載いたします。今月号は総務部への意見と対応を掲載します。

【調査概要】

三好市全域を対象とし、20歳以上の市民1,200人(無作為抽出)に調査票を送付し、529人(回収率44.08%)から回答を得ました。

【総務課】

意見 各戸に書類を郵送する際、大きなものは1枚や2枚でも「定形外郵便物」として郵送している。折るのに手間がかかると思うが、「定形郵便物」として郵送すれば、郵送料が少なく、通信経費の節約になると思う。

対応 各課に周知し、徹底させるよう努めます。

【危機管理課】

意見 自主防災組織が各町内単位で組織されているが、防災に対する知識と心構えなど、市の方で講習会などを開催していただきたい。

対応 平成18年より、県が行う寄り合い防災講座を活用し、防災に対する知識や防災意識の向上を図ることを

目的とし、希望される各自自主防災組織などへ講習会を実施しています。また、みよし広域連合消防本部の協力のもと、応急処置訓練なども併せて行っています。講習などに関しては、内容および日時調整が必要となりますので、お手数ですがごいますが危機管理課までご連絡ください。

意見 東日本大震災の、被災者受け入れ、住居の確保などの情報提供や支援物資の受付が迅速で良かったが、実績報告がきちんとされておらず、曖昧だったので残念だ。

対応 災害支援報告につきましましては、市報みよし4月号を始めとし、5月末から6月中旬にケーブルテレビにて現地で支援活動を行ってきた職員により支援報告を行い、移動市長室ならびに7月

18日に開催した東日本大震災災害支援報告会などで、支援内容や現地での活動について報告を行っております。

【行革推進室】

意見 平成22年度から外部評価制度を取り入れ、市民評価会議などを実施しているが、問題点や検討会の内容が、今一つ理解できない。方向性について、詳細点を数値目標や中長期目標で示してほしい。また、実態調査の内容や改善点について数値目標を掲げ、実施してほしい。

対応 市民評価会議の目的は、市民協働のまちづくりを実現するため、市の事業を市民の視点で評価し、その結果を今後の予算や計画に結びつけることです。各事業のシートは、活動・対象・成果

指標を数値化して解りやすく評価できるよう努めています。

意見 市民意識調査で市民から回答を受けた意見や要望などについて、行政や市民の生活にどれ位反映されているのか。私たちの暮らしには、何も変化がない。形だけの調査ならやめたらどうか。

対応 設定したアンケートにより市民の意識や傾向を把握し、その数値を施策評価の成果指標(現状値)と捉え、今後の事業に活用していきます。また、市に対しての意見・要望は担当課に連絡し、速やかに対応するとともに、その調査結果を市報などで報告していきます。中にはご要望に対処できない場合もございますが、できない理由などを示してご理解いただけるよう努めています。

【人事室】

意見 税収入の減る中、人件費をもっと減らすべき。

対応 職員数の計画的な削減や国に準じた改定を実施することで、人件費総額は毎年減少しており、5年前に比べ約5億円の減少となっております。今後も適正化に努め、削減に取り組んでいきます。

意見 仕事に対する意欲が感じられない職員が、少数だが見られる(若い職員のあいさつがない)。優秀な職員が多いので期待している。

対応 公務員倫理の徹底や顧客満足度の向上のため接遇研修や指導を行い、職員の資質向上と意識改革に取り組んでいきます。

意見 市の職員の数が多すぎると思う。

対応 行財政改革推進計画に基づき、職員数は合併時から96名(14.4%)の削減となりましたが、今後も計画的に削減を行い効率的な組織体制に取り組んでいきます。

【秘書広報課】

意見 町の声、市民の声を良く聞いて行動してほしい。もっと地域の人と会って、

地域のそれぞれの悩みや意見を聞いてほしいと思う。

対応 年に1度、各総合支所単位で移動市長室を開催し、市民の方々のご意見ご要望などをお聞きしております。また、自治会長会議や敬老会など各種機会にもできる限り出席させていただき、市民のみなさまとお話させていただきます。ご意見などがある場合はいつでも受付をしておりますので本庁、総合支所にご連絡をいただきたいと思えます。また、本庁や各総合支所などに「市長への手紙」の記入用紙と専用封筒を設置しておりますのでぜひ利用してください。

意見 市報みよしの発行を10日ではなく、月末発行にしたほうが良いと思う。

対応 市報みよしは毎月10日発行ですが、行われた行事などについてはできる限り直前のもので掲載し、今後行われる予定については、当月の15日から翌月の15日頃までのものを掲載するようにしております。編集作業を行うため一定の期間が必要ですので、発行日を変えても掲載のタイミングが悪くなる記事もでてきます。また、ほとん

どの広報は自治会を通じて配布をお願いしており、自治会との調整も必要になってまいりますので特段の不都合が生じない限り現行通りの取り扱いでお願いたします。

【管財課】

意見 支所の空室をもう少しうまく活用出来ないものか。

対応 総合支所の活用につきましましては、地方自治法の改正により、庁舎などの施設をその用途または目的を妨げない限度において使用を許可することが出来るとされています。しかし、総合支所などの庁舎はセキュリティの関係上、来庁者を把握しなくてはならず、また管理のうえで解決しなければならぬことが多くあります。時間や条件をできるだけ緩和して有効利用をしていただきたいと考えております。

意見 市内の業者から購入できる物、工事ができる物は、市内を優先すると、それが市の利益になって返ってくると思う。

対応 入札事務につきましましては、毎年業者から入札に参加したい旨の申請書を受

付し、購入する物品や工事によつて三好市内業者を優先して選定を行っております。随意契約についても同じように三好市内業者を優先して購入しております。ただ、金額の大きなものや市内業者では取り扱っていないものについては市外からも調達いたしております。

【税務課】

意見 バイクのナンバープレートにご当地ナンバー(神戸市・六甲の山並みとポートタワー、松山市・松江城、大和郡山市・金魚とサクラなど)があるが、ぜひ三好市も公募して誕生してほしい。

対応 ご当地ナンバープレートに関しては、将来的に検討していきたいと考えています。

意見 三好市は国保、固定資産税など税金が高すぎで生活がしにくく、できれば他県で生活とも考えている。

対応 税金は法律や条例により定められているため、適正な課税がなされていると考えております。

お問い合わせ先
三好市行革推進室 (電話 72-7629)

連載 地域おこし協力隊

活動報告

④

訴求！手作りの町作り

藪下 敬太

7月から三好市に入り、2か月の研修を終え、そしてまた2か月が過ぎ去りました。私の中の町作りとして「手作りの町作り」というキーワードを掲げ、10月に市内において、なんでもチャレンジする場所として作業場を構えさせて頂きました。



現在そこでは10月30日に行われた池田うだつの「書の灯り展前夜祭」で足下を照らす、竹でまわりをこしらえた廃油キャンドルの作成や、生活改善グループとして山城地区で活躍されている藤の里工房の看板・タペストリー、POPの制作。11月始めに行われた井川なでしこ祭りのてるちゃん(高畑てる子さん)が作るぜんざいののぼりなどを制作させて頂きました。前職でPOPなどはよく作っていました。他の販促品や、竹の明かりなどは初体験で私自身、見様見真似で作っています。

ただ何かを作る事は出来た時の喜びとか楽しみがあり、もっともっと良い物を作りたいという欲望を自分の心の中に作り上げる一つの成長のチャンスだと捉えています。一人で使うには広い場所です。一緒に何かを作ってみませんか？

三好に来て、早くも4か月が経ちました。朝晩大分冷え込むようになり、冬がもう近いこと、そして雪の美しさ厳しさを、同時に想像する今日この頃ですが、市民の皆さんも冬支度に忙しく過ごされている事と存じます。さて、協力隊としての活動ですが、秋は祭りや稲刈りなど、地域の皆さんとの交流から、本当に少しずつすすめられ、進み始めたように感じています。私の中で、この秋の大きなイベントは、まず、祖谷・平家まつりに出演したことです。ほんの少しですが役者の経験はあるものの、京都・太秦から本格的な衣装さんとメーカーさんまでやって来て、白塗りは初体験。雨の中、遠方からも観客の方々が来てくださったこと、地域の子どもたちも芝居に



興味を持ってくれたことが、何よりもうれしかったです。また、そもそも田んぼや畑をやりたくて三好に参りましたので、山城・下名小学校の稲刈りイベントに参加できたことも、大変貴重な体験でした。「戦後」ならぬ「原発事故後」という時代が続いているからこそ、山に育まれたこの秋の実りには、感動もひとしお。長いようで短い協力隊としての任期の中で、少しでも地域の方達の、心豊かな暮らしのお手伝いを出来ればと思います。

三好の秋

上條 由紀子

第1回まちづくり条例策定審議会が

開催されました

10月6日(木)に第1回まちづくり条例策定審議会が開催されました。依市長の挨拶のあと、委嘱状の交付が行われました。委員には、学識経験者として四日市大学総合政策学部の岩崎恭典教授、三好市議会から大黒慎一郎議員、西谷清議員、各地区の市民委員として岸上清氏(井川)、杉本孝司氏(西祖谷)、橋口康彦氏(山城)、林吉一氏(三野)、眞野保子氏(池田)、好中 正明氏(東祖谷)に就任していただきました。審議会の会長には岸上委員が選出され、市長から諮問文が手渡されました。依市長からは、まちづくり条例はこれからのまちづくりのための約束事であり、市民と行政、議会がいっしょになって制定していくことが大切であること、条例は来年3月に議会に提出することを考

えていることなどの話がありました。議事に入る前に、学識経験者として岩崎恭典委員からまちづくり条例を制定することの意義やこれからの自治の課題について講演がありました。岩崎教授からは、これから人口減少社会に入る中で、これまでのまちづくりとは発想を転換していかなければならないことや、そのためには市民一人ひとりの自覚が求められること、三好市のいろいろな主体が力を合わせて協働でまちづくりに取り組む仕組みを作っていくことが重要であるという趣旨のお話がありました。審議会ではまず前年度の市民委員会です十分検討しきれなかった3つの課題(住民投票をどう位置づけるか・防災や危機管理についての規定・市民による行政のチェックや評



価)について議論を行いました。直接請求の署名数など、一定の要件が整えば自動的に住民投票が行えるようにする(常設型)か、住民投票によって市民に直接判断をおおぐ必要が出てきた場合に、その都度住民投票条例を制定して実施する(非常設型)かが大きな論点となりましたが、住民投票に至る前に市民の意見を反映する仕組みを講じることの方が重要であり、もし住民投票が必要な事態になった場合には、その都度ふさわしい投票の方法を取り入れるべきだという方向で意見がまとまりました。

危機管理については、「自助、共助、公助」防災対策の基本的な考え方を定めておくことや、自主防災組織の拡充を図ることなどを盛り込むべきだという方向で意見がまとまりました。行政のチェックや評価については、三好市は3年前から行政の事業評価に市民が参加する仕組みが取り入れられており、市民の視点で評価を行う仕組みを取り入れることについて条文に記載しておくこととしました。第2回審議会は10月25日(火)に開催。第3回審議会は11月16日(水)18時から本庁舎第1会議室にて開催する予定です。審議会の内容は今後も市報にてお伝えしていきます。

「始めよう 市民主役のまちづくり」シリーズ まちづくり条例 第十二弾



お問い合わせ先
三好市 企画調整課
電話 72-7607・ファックス 72-7202
kikakuchousei@city.tokushima-miyoshi.lg.jp



三好市にまた新たな宝物が生まれました

下久保のエドヒガンザクラを市天然記念物に指定

井川町下久保地区にあるエドヒガンザクラの巨木が平成23年9月27日付けで、名称「下久保のエドヒガンザクラ」として、三好市指定文化財（天然記念物）に指定されました。

これで、市内の指定等の件数は全部で116件となります。

下久保のエドヒガンザクラ

【所在地】三好市井川町北正田3010番地（下久保地区）

【幹周り】6・6m

【枝張り】東西34・2m、南北24・8m

【樹高】約19m

▲満開の下久保のエドヒガンザクラ（平成23年4月撮影）

本樹は、三好市井川町の北岸を東西に流れる吉野川から、南方に分岐する井内谷川を遡った標高約280mの北西斜面にあります。地元の口伝によると、江戸時代に亡くなった武士のために祠を建て、その時に植えられたものといわれ、約300年以上の樹齢があると推測されています。現在も本樹脇には、祠が祀られており、地元住民による手入れが行われ、周辺も茶畑等の良好な農地に囲まれていることから、樹勢も旺盛です。今後は、地元保勝会を中心に、地域が一体となった保護と活用が期待されます。

下久保のエドヒガンザクラは、規模的にも県下有数のエドヒガンザクラの巨木で、学術的にも価値が高く、三好市を代表するサクラの名木として文化財指定されました。

「エドヒガンザクラとは」
エドヒガンザクラは、バラ科サクラ属の落葉高木で、本州、四国、九州の山地に分布している。3〜4月に葉が開く前に淡紅色または白色の花を開く。ソメイヨシノなどに比べて寿命が長く、天然記念物に指定されている名木、巨樹・巨木も多い。

お問い合わせ先
三好市教育委員会文化財課
（電話 72・3910）

三好市交流拠点施設整備実施計画検討委員会 第1回市民部会・行政部会が開催されました

お問い合わせ先 三好市企画調整課文化交流推進室（電話 72-7633）



10月4日、各種団体代表と市民公募委員からなる市民部会（18名）が、また7日には内部行政職員による行政部会（14名）が開催されました。各部会では、交流拠点施設整備に向けた具体的な実施計画について議論され、各部会として検討委員会に意見が提示されます。学識経験者と各部会長で構成される検討委員会では提示された意見が検討審議され、市長に提言されます。

第1回目の市民部会においては、部会長選出後、実施計画の基となる基本計画（平成23年5月策定）の内容確認が行われ、実施計画に盛り込んでいく項目のひとつ「活動・事業のあり方」について検討されました。



施設整備を考えるうえで、市民が積極的に使える施設にするためにはどのような事業が求められているのか、どのような活動を実施すれば地域の活性化につながるのかといったことに重点が置かれ議論されました。活動事業のあり方については、活発な運営を展開していくうえで、主軸となるもので、第2回の部会での検討課題「管理運営・組織について」と併せてさらに議論される方向です。

検討委員会および部会は年内いっぱいにかけて開催され、「心ときめく文化・交流の広場」の基本理念を実現していくための、より具体的な計画が検討されます。

秋の行政相談週間相談所を開設

秋の行政相談週間にあわせて、10月18日に池田町のショッピングセンターで行政相談所が開設されました。

行政相談は国、県、市などの行政に関する皆様からの苦情やご意見を聞いて、その解決を図り、行政運営の改善に反映させるものです。

この日は、買い物客らに行政相談についてのチラシを配布し周知を図るとともに、市民の方の相談に応じました。来所した方からは、身近な役



所の仕事についてさまざまな相談が寄せられました。

お問い合わせ先
三好市総務課
電話 72・7600

集落巡回バスの実証運行スタート

10月4日よりバス停から遠い地域の高齢者などの移動手段を確保するために、西祖谷善徳地区などをモデル地区に指定し、集落巡回バスの実証



運行が開始されました。期間は来年の3月までで、この日は早速、事前登録された利用者から予約を受けた運行事業者が集落内を巡回し、最寄りの路線バスの停留所まで運行しました。利用者は、「病院や買い物に歩いてバス停まで行っていたのが便利になった。定期的にご利用したい。」と話していました。

お問い合わせ先
三好市地域振興課
電話 72・7649

三好の自然の味覚をお届けします



三好市の自然たつぷりと詰めた秋のふるさと小包の発送作業が、10月14日に三好市分庁舎で行われました。

三好市の特産品である「三好の逸品」の中から、ゆずみそやポン酢、源平いもなどの

農産物を丁寧に箱詰めして、全国の市出身者の方などへ発送されました。同会では、年末にもふるさと小包の発送を予定しております。

◎冬の味覚コース 5千円
12月中旬に発送予定。知人や大切な方などへのお歳暮にいかがでしょうか。

（申込締切）平成23年11月末
お申し込み・お問い合わせ先
三好市商工政策課内
三好やまびこふるさと会
電話 72・7645

三好市企業立地促進条例を適用

三野町清水の株式会社栄生業が同工場の敷地内に新工場を増設し、10月より操業を開始しました。

建築延床面積は497・7平方メートルあり、作業室、乾燥室、倉庫などを備え、健康茶の製造を行います。

この増設に伴い新たに5名の雇用を行い、5年後までにさらに数名の雇用を予定しています。徳島県産の薬草を中心に自然豊かな産地の利を生かした品質の良い商品を提供



し、事業の拡大を行いたいと抱負を語っていました。

お問い合わせ先
三好市商工政策課
電話 72・7645



消費者の味方、「クーリング・オフ制度」を活用しましょう!

クーリング・オフってなに?

消費者を守る特別な制度で、訪問販売や電話勧誘などで突然の勧誘で契約してしまったときに、一定期間内であれば無条件で契約を解除できる制度です。契約書面を受け取った日から8日以内（マールチ商法と内職商法は20日以内）に書面で通知をします。

クーリング・オフすると

○契約は解除され、支払い済みのお金は、全額返金され

ます。

○すでに商品を受け取っていても、返品費用はすべて販売業者負担で返品できます。

○土地や建物に工事が行われている場合、業者負担で元に戻してもらえます。

クーリング・オフの方法

証拠を残すため必ず書面で行います。（ハガキでできます）
①ハガキに契約日・商品名・契約金額・契約会社名・解約する旨・自分の名前と住所を書く。

通知書

次の契約は解除します。

契約年月日 平成〇年〇月〇日

商品名 ○○○

契約金額 ○○○円

販売者 株式会社×× □□営業所
担当者□□□□

支払った代金○○○円を返金し、商品を引き取ってください。

平成〇年〇月〇日

○○県○○市○○町〇番地
氏名○○○○

▲ハガキでクーリング・オフする場合の記入例（裏面）

②控えとしてハガキの裏表とモコピーをとる。

③簡易書留・特定記録郵便など記録の残る方法で販売会社に郵送する。（クレジット契約をした場合は、クレジット会社にも同様の通知をする）

店舗販売（自分から店に出向いての契約）、通信販売、自分から電話やインターネットで申し込んだ場合はクーリング・オフできません。また、自動車、3千円未満の商品、使用してしまった消耗品（化粧品や健康食品）など、一部適用されないものもあります。詳しくは、左記までご連絡ください。

お問い合わせ先

徳島県消費者情報センター
088-623-0110
三好市商工政策課
072-7645

医療機関・薬局の受診などにあたる時の留意点

現在、休日や夜間において、軽症の患者さんの救急医療への受診が増加し、緊急性の高い重症の患者さんの治療に支障をきたすケースが発生しており、そのことが病院勤務医の負担が過重となる原因のひとつにもなっています。また、休日・夜間は医療機関に支払われる医療費も高く設定されており、窓口負担も高くなります。

必要な人が安心して医療が受けられるようにするとともに、最終的に保険料や窓口負担として皆様に負担いただく医療費を有効に活用するため、医療機関・薬局を受診する際には、つぎのことに留意しましょう。

- 休日や夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者さんを受け入れるためのものです。休日や夜間に受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないのか、もう一度考えてみましょう。
- 夜間にお子さんの急な病気で心配になったら、まず小児救急電話相談（プッシュ回線の固定電話や携帯電話からは局番なしの#8000、つながらない場合は088-621-2365）の利用を考えましょう。小児科の医師

や看護師から、お子さんの症状に応じた適切な対処の仕方などのアドバイスが受けられます。（利用時間：18時～翌朝8時）

● かかりつけの医師を持ち、気になることがあったらまずはかかりつけの医師に相談しましょう。

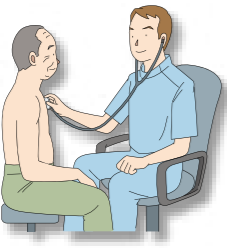
● 同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬によりかえって体に悪影響を与えてしまうなどの心配もあります。今受けてい

る治療に不安などがあるときには、そのことを医師に伝えて話し合ってみましょう。

● 薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。（薬のもらいすぎに注意しましょう）

● 薬は飲み合わせによって副作用を生じることがあります。お薬手帳の活用などにより、既に処方されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせには注意しましょう。

● 後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と同等の効能効果を持つ医薬品であり、費用が先発医薬品よりも安くすみます。「ジェネリック医薬品希望カード」を医療機関や薬局に提示することなどにより、後発医薬品の利用について相談のつてもらうことができます。



【お問い合わせ先】
三好市保険医務課
072-7613

いきいき健口フェア in 池田

入場無料

日時：11月23日（水・祝）
10時～15時
会場：フレスポ阿波池田店

- いきいき健口相談
お口の悩みなどを相談しよう。
- ハブラシムリエ参上
ハブラシの選び方やお口のケアの事をなんでも教えてくれるよ。
- お口の健口チェック
自分のお口の中のむし歯菌や歯ぐきの状態を調べてみよう。
- クイズ! ワナゲボン
フロア内に問題があるよ。クイズと輪投げで景品ゲットしよう!

● ステージイベント「ミッフィーとうたおう」

ミッフィーと歌のおねえさんによる楽しいミニステージ（来場者に歯ブラシ進呈）



- ① 11時～11時45分
- ② 14時～14時45分

Illustrations Dick Bruna © copyright Mercis bv,1953-2011 www.miffy.com

● お問い合わせ先
(社) 徳島県歯科医師会事務局 ☎ 088-631-3977
三好市健康づくり課 ☎ 72-6767

全国瞬時警報システムの訓練放送を行います

本年4月1日から運用を開始した「全国瞬時警報システム（J・ALER T）」の訓練放送を、つぎのとおり実施します。

緊急情報として伝達されるため、最大音量による放送となりますのでご注意ください。

【訓練日時】

平成23年12月1日（木）
10時15分ごろ

※気象・地震活動の状況などにより訓練を中止する場合があります。

【実施内容】

音声告知端末による緊急地震速報の訓練放送

【放送内容】

最初に「緊急地震速報チャイム（NHKチャイム音）」が流れます。

放送内容：「大地震です。大地震です。これは訓練放送です。」（3回繰り返し）



大地震です
大地震です
これは
訓練放送です

※J・ALER Tとは？
緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない緊急情報を消防庁から人工衛星を用いて送信し、市区町村の音声告知端末や防災無線を自動的に起動させることで、住民のみなさまに瞬時に情報伝達するシステムです。

【お問い合わせ先】

三好市危機管理課
072-7625

「私たちの大切な地域医療を守るために」

連載35回にあたり



この連載を始め35回を迎えることとなりました。地域医療担当となった当初は医療現場、地域医療などの事は全く無知で、医療を受けられることは当たり前だと思いがちでした。しかし、講演会やシンポジウムなどに参加し地域医療の現状を勉強させていただく中で、この4年間仕事の上でお世話になっている医師会の先生方や、私生活でお世話になっている先生方に尊敬以上の念を抱くようになりました。

今月号では、このコーナーの担当である私の救急医療体験を通じて、医師や看護師の方々へ、以前には当たり前と思っていた気持ちから感謝、尊敬するにいたった経緯を紹介したいと思います。

この二人、 今では二人で一人である

救急医療を体験する事となった両親のプロフィールを紹介します。

父親（66歳）

【私から見た性格】

（長所）情が深い。（短所）几帳面。とても綺麗好き、片付けが苦手な私にとって

は苦痛である。

母親（65歳）

【私から見た性格】

（長所）情が深い。私の一番の理解者である。（短所）思い当たるところがない程の大好きな母親である。

両親は一生懸命子育てをして2人の子供を育て上げ、やっと自分の人生が楽しめる時になって病に倒れる。2人とも病に倒れるまでは、苦勞の多い働きづめの人生だったように感じる。

父親は去年、心臓の大手術を受けた。現在も4か月程に1回、入院を余儀なくされている。父がベッドの上で咳いた言葉を私は一生忘れないだろう。

「長い間働いてきて、退職したら母さん連れて旅行にでも行こうと思つたけどどげんかになつた。こんな体になるとはなあ。」

父、突然の救急搬送

父は平成15年11月の深夜、救急車で病院に運ばれた。心不全により危篤の状態であった。父、59歳。退職まで後4か月だった。私は父との永遠の別れがきたと覚悟しなければと思つたが、覚悟できなかった。

「父さん、生きて、生きてよ。これから親孝行するから。」

この気持ちを医師に訴えるしかなかった。医師は私の気持ちを十分に理解してくれ、父はもちろん、家族に対してのケアもありがたい程していただいた。それは看護師の方々も同じである。治療はもちろん、意識のない父に話しかけてくれたりした。そのためか、父は家族も必

死で泣きながら看病したのにもかかわらず、看護師さんの優しい声で意識を取り戻した。（私は1週間、ずっと病室で看病したため、恥ずかしながら入浴することもできていなかった）意識を取り戻した人工呼吸器がとれた父の私への最初の言葉は几帳面な父らしかった。父は私を見るなり

「なんぞ、その格好は。」とお叱りの言葉を発した。私はめまいに襲われた。しかし、父さん元氣になつたと確信した。医師や看護師の方に父は命を助けられ、私は父と一緒にいられる時間をいただいた。家族は本当に大切な者を手放さずすんだ。これ以上

の感謝の気持ちは私が命を受けて初めての感情であった。

救急医療の大切さ

その後も父は、大動脈弁の病気がつたため数回心不全を繰り返し、去年、大手術を受けた。手術も無事終えることができ、今では心不全を起すこともなく生活を送っている。父の場合、心不全の発作を起すのは必ず深夜だった。深夜にも関わらず、医師や看護師の方々はとてもよくしてくれてた。

病院にかかるような事もなく、倒れる4時間前までは孫と飛んだりねたりして遊んでくれていたのに突然の重病に冒された父。救急で診察してくれる病院があり生き永らえることができた。救急医療の必要性を痛切に感じる最初の出来事だった。

後日談と現在の生活

私たち家族が泣きながら救急治療室の外で助かることを祈っている時、父は薄れゆく意識の中で、「年金を掛けるだけかけ1回ももらわずに：年金：年金」と思つたらしい。あと少しで退職を迎える時期であつたとはいえ、家族のこ

とを考えるより年金のことを考えた父親の欲も延命につながつたのかもしれない。しかし、父はこの出来事が本当に恐かつたらしく、長年ヘビースモーカーであつたが以後1本もタバコを吸っていない。晩酌もやめた。今では、愛犬の散歩から始まり健康に留意した生活を過ごしている。先生方にいただいた命を大切に生きている。

私も父と一緒にいられる時間を大切に親孝行に励んでいる。と言いたいところだが、よく衝突をしてしまう。しかし、以前と違い「父さんとの時間を大切にしないと。ごめん、父さん。」という気持ちが出さずさま湧いてくるようになった。大好きな父との時間をこれからも大切にしていきたいと思う。

次号では、現在入院中の母親にまつわる救急医療についてご紹介させていただきます。この体験談で少しでも救急医療の重要性を感じ、徳島県救急医療体制に興味をもつていただければと思います。

◎三好市保健医務課
地域医療担当

感染性胃腸炎に 「注意」ください



感染性胃腸炎は、細菌・ウイルス・原虫などを原因とした、下痢・嘔吐などの消化器症状を起す感染症の総称です。一年を通じて発生しますが、例年晩秋から冬季に多くなります。平成18年（2006年）の秋から冬のノロウイルス感染症を中心とした大流行により、注目されるようになりました。

ほとんどの場合、感染者からの経口感染や接触感染です。汚染された水、食品を介して感染します。吐き気、おう吐、下痢、腹痛などの症状があり、発熱は軽度です。通常は、これらの症状が1〜2日続くことが多いです。

また、感染しても症状がでない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。健康な方は軽症で回復しますが、乳幼児や高齢者などでは重症化したり、吐いた物をあやまって気道に詰まらせて死亡することもあります。これから流行するおそれがありますので、注意が必要です。

ポイント

感染予防のポイントは
ウイルスを体内に入れないことです

しっかりと手洗いをしましょう

感染予防の最も有効な対策は手洗いです。トイレを使用した後、外出後、調理の前、食事の前には必ず手洗いをしましょう。顔や口に触れる前にも洗いましょう。石けんと流水で30秒よく洗うことが基本です。

うがいをしましょう

咽喉についた有害物を除去しましょう。お茶や水、うがい薬などで、外出後や寝る前に行ってください。

食品は加熱をしましょう

食品は可能な限り中心部まで充分加熱します。野菜や果物など生で食べる食品は、流水で十分に洗います。調理器具を介した感染を予防するため、まな板や包丁などはよく洗い、熱湯や塩素系消毒液で消毒します。

家庭内、集団での二次感染を予防しましょう

部屋やトイレで吐いた場合は、部屋の換気を十分に行いながら、手袋をして吐物をふき取り、ふき取ったあとを熱湯や塩素系殺菌消毒剤などで消毒します。直接吐物に触れたときは、石けんで十分に手を洗いましょう。（オムツや便を処理する場合も同じです）

※免疫力を高めるためにも普段から、寝不足、過労、アルコールの過飲、運動不足などの不摂生をしないください。

お問い合わせ先
三好市健康づくり課（☎72-6767）

私たちの大切な 地域医療を守るために

住民・医療者・行政が一体となり、「地域医療」を守っていくため、様々な情報を発信します



発達障がいと人権 2

発達障がいについて前号に引き続き、症状とサポートについて紹介させていただきます。



自閉症スペクトラム(ASD)は、知的発達や言葉に遅れのない障がいです。思ったことをそのまま口に出してしまい、その場の空気がわからないことから、興味のあることだけをしゃべり続けることにより、コミュニケーションが取れません。またルールに対して厳格で、人のルール違反には、かなりしつこく言います。記憶力がとても良く、頭の中で映像として覚え込むが、日付けが入っていない場合があったり、時間の関係が思い出せず、急に過去の出来事が、何かのきっかけで突然思い出します。自分より他人の出来事を覚える傾向があるため、犯罪に巻き込まれたとき、自分の説明ができないことから、えん罪が非常に多いのです。また、計画

性をもって行動し、周囲の状況に柔軟に対応しながら、目標を達成することが苦手です。思いつきで行動することが多く、人がどう思っているかを想像しにくいので、相手の気持ちを理解して、自分の行動を決めることが苦手です。突然の変更や強いストレスを感じるパニックになります。例えば学校で次の時間が急に変わってしまった場合、決まったことはその通り動かないと、どうしたらよいか想像が出来ないため混乱します。こんな時は静かな場所においてあげて、お落ち着いたら話すようにしてください。大人になると、対処方法が自分で分かってきます。ADHDは片付けや整理をすることが苦手です。脳の中の整理も得意ではなく、短期記憶も悪いので、指示をたくさん出されると、最初の1個か最後の1個しか覚えられません。ADHDをもっている人は幼少期から多く、男の子は、がさつです。まされる場合がありますが、女の子はだらしがないと言われる、幼稚園時代から辛い思いをした方もたくさんいます。子どもが騒いだりパニックを起こしているとき、「なぜ親は叱らないのだろう」というのは、少しの時間

を待つことで、無理に叱るより早く混乱から抜け出せる場合があります。周りにこうした知識があるだけで、本人も家族も楽になります。また、発達障がいの子どもはあまいまいな表現を理解するのは、苦手であるため、暗黙の了解や社会のルールが分からないことがあります。言葉で説明する場合は短い文で一つずつ、順をおって説明することが大切です。注意したり叱ることでは、どうしてよいか分からないため、具体的に説明してあげることが大切です。以上ほんの一例ですが、どんな能力に障がいがあるか、どの程度なのかは人によって異なります。一番大切なことは、周りの温かい理解と協力が何より大切です。理解がなければ、た

だ、好奇心な目で、親のしつけない問題と誤解されることが多々あります。発達障がいの一番大切なところは「脳の機能のちがい」であることです。一つひとつの行動について、注意し叱ることは絶対やめましょう。この障害は本人のせいではありません。できたことをほめてあげることが大切です。そして、早い時期から周囲の理解が得られ、能力を伸ばすための療育等の支援が重要です。どのような障がいがあるとしても「生きていくうえで、人の存在」が大切なのです。共に支えあい生きていくうえで、わずらわしさを感じない社会の実現を望みたいと思います。発達障がいは発達しない障がいではありません。

人権擁護委員に委嘱状が交付されました

次の3名の方が、法務大臣から同委員に委嘱されました。任期は平成26年9月30日までです。



【新任】宮本 誠一さん(山城町)



【再任】小神 幹彦さん(山城町)



【再任】岡田 明美さん(池田町)

叙勲受章のご紹介

叙勲 旭日単光章

故 西内 一敏 さん (池田町中西)

平成7年に旧池田町議会議員に初当選以来3期11年間、平成18年には三好市議会議員として当選を重ね、町政の発展のみならず、三好市議会選出の監査委員として、健全財政維持など市発展のために大きく貢献されました。

叙勲 旭日単光章

故 佐竹 功 さん (山城町大月)

昭和58年に旧山城町議会議員に初当選以来4期16年に渡り、山城町議会議長をはじめ、産業建設常任委員会委員長などを歴任。常に全町の視野に立って町政の推進に努め、地方自治の進展に大きく貢献されました。

叙勲 瑞宝雙光章

西窪 清文 さん

(山城町大野)

昭和19年に三縄青年学校教諭となって以来、昭和57年に山城中学校長を最後に退職されるまで38年間にわたり勤続しました。

へき地教育のリーダーとして教育環境の向上に尽力し、県内はもとより、地域の社会教育の活性化に大きなご功績を残されました。



10/27 近藤 ヤスエ さん (井川町井内東)

近藤さんは呉服店を営みながら子ども5人を育て、孫12人、ひ孫19人に恵まれ、自宅で生活されていました。10月11日に腰を痛めて入院されましたが、この日、県や市から祝い状や記念品が贈られました。長寿の秘訣をお聞きしたところ、好き嫌いをなく、三度の食事をきちんととることと好きな刺身を食べることだそうです。これからもお元気で過ごしてください。

祝百歳到達
おめでとーうござます



10/5 久保 喜太郎 さん (池田町中西)

久保さんはとてもお元気で、現在も自宅で生活しており、この日は県や市、家族の方々からお祝いされました。長年旧国鉄に務められ、坪尻駅の駅長も務められたそうです。また、時代劇や相撲が好きで、よくテレビを見るそうです。長生きの秘訣をお聞きすると、「よく働いて、よく寝て、よく食べること」とおっしゃっていました。これからもお元気で過ごしてください。

平成23年度交通安全功労者交通対策本部長表彰を受賞



大西 登さん (池田町マチ)

大西さんは、交通指導員として昭和62年から平成20年3月31日までの21年間、主に学校の登校日に池田町小学校区の交差点等で立哨を行い、児童に交通ルールを指導し、また、地域の交通安全教室などにも積極的に出向き指導を行い、三好市の交通事故防止に多大な功績を残されました。今回、内閣府からその功績が称えられ、平成23年度交通安全功労者交通対策本部長(内閣府特命担当大臣)表彰を受賞されました。現在、大西さんは三好地域交通安全活動推進委員会会長を行うなど様々な方面でご活躍されています。

新着図書の紹介



【児童書】中央図書館
つぎのかたどうぞ
著者：飯野和好
今日は旅一座「はたけやこううんさい一座」の新座員募集のオーディション。審査委員は古参の「のりつきにぎりめし」たち。氷の女の子、あわ餅、岩塩などが次々に現れて得意芸を披露する…。



【一般書】井川図書館
おまえさん上・下
著者：宮部みゆき
瓶屋の主人、新兵衛が斬り殺された。ぼんくら同心・井筒平四郎は、将来を期待される同心・間島信之輔と調べに乗り出す。その斬り口は、少し前にあがった身元不明の亡骸と同じで…。ぼんくらシリーズ第3弾。

中央図書館
【一般書】 ■古くて新しい奇跡の言葉「いただきます」/木村まさ子 ■GOPANでつくるごちそうお米パン/鈴木あさみ ■やなりいなり/畠中恵【児童書】 ■学研の3歳ずかん/無藤隆 ■かいけつゾロリのはちゃめちゃテレビ局/原ゆたか ■NO.6 #9/あさのあつこ【絵本】 ■ながつくとあまがさちゃん/中川ひろたか ■まいごのどんぐり/松成真理子 ■おいしい/新井洋行

井川図書館
【一般書】 ■マスカレードホテル/東野圭吾 ■愛娘にさよならを/秦建日子 ■赤い糸の呻き/西澤保彦【児童書】 ■ようかいガマとの/よしながこうたく ■そうさんのおとしあな/高島純 ■白いガーベラ/漆原智良

新着図書は上記以外にもありますので、各図書館までお問い合わせください。

図書館だより

中央 ☎72-2781 井川 ☎78-4311

- 12月の行事予定
- ・おはなし会【中央図書館】
日時：毎週土曜日 14時～14時30分
 - ・おはなしひろば【井川図書館】
日時：毎週土曜日 10時30分～11時
 - ・DVD鑑賞会のおしらせ
「トムとジェリー」を上映します。みんなみに来てね。
日時：11月23日 10時30分～13時30分
11月26日 10時30分～
 - ・会場：三好市中央図書館 多目的ホール
申し込み：各回につき先着30名様
 - ・クリスマス会のおしらせ
楽しいおはなしを聞きながらサンタさんを待ちませんか
日時：12月17日(土) 14時～15時
会場：三好市中央公民館 3階 第2和室
講師：いけだコスモスの会の皆さん

- 12月の休館日
- 中央図書館 毎週水曜日
井川図書館 毎週火曜日
- 巡回配本日程(12月)
- 5日 三野-芝生小
 - 6日 三野-三野幼-王地小
 - 8日 池田-川崎小-旧大和郵便局前-白地小
 - 9日 池田-三縄駅前-三縄幼-三縄小
 - 12日 池田-西山小-馬路小
 - 13日 山城-政友小-大野小
 - 15日 東祖谷-落合小-祖谷歴史館-栃之瀬小
 - 16日 池田-萩田商店前-善蔵幼-佐野小
 - 19日 西祖谷-櫛生小 山城-下名小-山城荘前
 - 20日 井川-井内小-西井川小
- ・都合により巡回日が変更・中止の場合がございます。
・ご利用になられる方は、三好市中央図書館(電話72-2781)までお問い合わせください。

Sports

いけだスポーツクラブ 12月教室開設日

※日程変更になる場合がございます

教室名	開設日
ヨーガ月曜コース	5・12・19・26
ヨーガ木曜コース	1・15
肩こり予防&リフレッシュ体操	2・16
3Cチャレンジフィットネス	調整中
フィットネスプログラム	12・19
ビギナーズ/トータル	
社交ダンス	10・24
史跡巡りウォーキング	16
アベニック/ステップアップ	調整中
グラウンドゴルフサークル	毎週月・水・金
障害者フライングディスク	8

教室名	開設日
レッツ体力づくり	14
キッズ&ジュニアスポーツプログラム	
Jrバレーボール&ヒーロー養成教室バレー	(月)5・12・19 (木)1・8・15・22 (土)3・10・17
キッズサッカー&フットサル	(土)3・10・17
ヒーロー養成教室 野球	(土)12・19・26
Jrハンドボール	(火)6・13・20 (土)お問い合わせください
カワイげんきアップ体操	(土)3・10・17

☆ 場所はすべて池田総合体育館。ただしグラウンドゴルフ、ヒーロー養成野球は吉野川運動公園、社交ダンスは保健センターです。

お問い合わせ先
いけだスポーツクラブ
(電話 72-5755)

みんなで寒さに負けない体を作しましょう ☆

子どもの体力向上に向けて

県内小学校の体育の授業に指導者を派遣する、体育授業はつつサポートが、10月21日、井内小学校の3・4年生8名の児童を対象に実施されました。講師を務めた徳島県教育委員会体育健康課の浜井俊洋さんは、遊びの中で子どもたちのアイデアを活かしながら楽しく学んでもらおうと、ラダーやミニハードルなどを使った運動方法で授業を行いました。また、それぞれの性格にあった指導や、やる気にさせる雰囲気づくりで、子どもたちはとても生き活きた表情で取り組んでいました。

今後も3校の小学校が派遣指導を受ける予定で、指導した内容は体育授業で活用し、子どもたちの体力向上に努めます。



家庭の日に関する絵画展



「みんなそろって海遊館」
池田小 佐川 颯一朗さんの作品

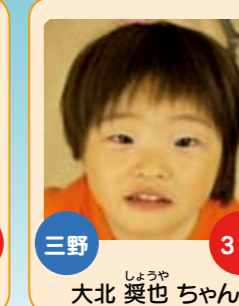
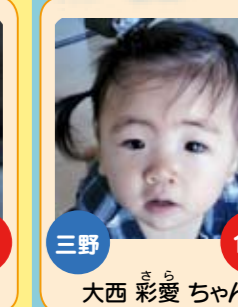
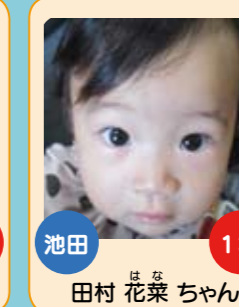
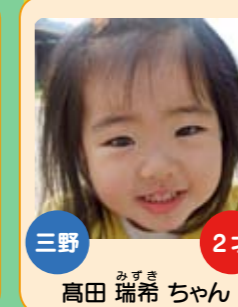


「仲よしの私と家族」
井川中 藤丸 奈々さんの作品

三好市青少年育成市民会議では、健全な家庭づくりを重要な柱として掲げており、毎月第一日曜日の「家庭の日」の普及を図るため、市内小・中学生を対象に「家庭の日」に関する絵画作品の募集を行いました。結果、次の児童・生徒の作品が最優秀賞に選ばれました。

市内、26校204点の応募があり、審査の結果、次の児童・生徒の作品が最優秀賞に選ばれました。

Happy Birthday お誕生日おめでとう! 11月



12月生まれのお子様(1歳~3歳)募集中!

お名前(ふりがな)、住所、誕生日、電話番号をご記入のうえ、写真を秘書広報課までお送りください。デジカメ等のデータはEメール(koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp)でも受け付けます。12月号の締切は11月20日です。また写真は返却できませんのでご了承ください。

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646

四国ILでの総合優勝を報告



四国アイランドリーグplus (IL) の総合優勝を果たした徳島インディゴソックスの川原輝主将らが、俵市長を表敬訪問しました。

今年の前期優勝を果たした徳島インディゴソックスは、リーグの総合優勝を決めるチャンピオンシップで、後期優勝の香川オリーブガイナーズを3勝1敗で下し、初の総合優勝に輝きました。優勝報告の後、川原選手からチーム全員のサインが入った優勝記念のフラッグが俵市長に手渡されました。

天神山で秋のフェスティバル



標高500mの頂上にある天神山境内(山城町下川)において、10月9日、祖谷口の秋フェスティバル2011が開催され、さわやかな秋空のもと400人の家族連れなどで賑わいました。

この催しは祖谷口チャレンジ21が主催し毎年実施しているもので、地元有志のみなさんの協力により、秋を満喫しながら広域交流を図ろうと、今年も趣向を凝らし開催されました。カラオケ大会やバンド演奏、餅投げ、福引大会、各種バザーなどを楽しみ、天空の会場は大いに盛り上がりました。

粉ひき節生誕の地で民謡大会



10月1日と2日に東祖谷歴史民俗資料館伝習ホールにおいて「祖谷平家まつり第6回祖谷の粉ひき節日本一大会」が行われました。北は北海道から南は九州まで全国各地から74名の民謡愛好者がエントリーし、祖谷の粉ひき節または東祖谷の粉ひき節いずれかを選択し、歌唱を競い合いました。みごと15名の方が入賞され、優勝は岡山県からお越しの妹尾千恵子さんでした。おめでとうございます。また、今回悔しい思いをされた方、来年のチャレンジをお待ちしております。



自然の大切を学ぶ 森林体験

10月2日、山城町の大川持農林業体験施設において、地元食材や自然と触れ合う森林教室が開催されました。参加した約60人の児童や保護者らは、木の枝打ちやコンニャク・豆腐づくり、そば打ちなどを体験し、森林整備の重要性や自然の大切さについて学びました。

参加した児童らは、慣れない手つきながらも一生懸命にのこぎりで枝を切ったり、そばをこねたりして汗をかけた後、吉野川を見下ろす大自然の景色の中、自分たちで作った昼食に舌鼓を打っていました。

安全安心な生活を目指して



10月30日、県西部地域の消費者協会の会員らが一堂に会し「西部地区消費者の集い」が中央公民館で開催されました。集いでは、3地区の消費者協会の活動報告があり、三好市からは「月に一度サロンを開いている。消費者トラブル防止など地域の問題を通じ交流を広げ少しでも活動していきたい」と報告がありました。また、徳島インディゴソックス球団代表の坂口裕昭さんから「くらしの中の法律」という演題で講演も行われ、参加者の消費者意識の向上につながりました。

社団化30周年を記念して



会員事業所の納税意識の向上と経営および社会の健全な発展を図るために活動する池田法人会の、社団化30周年を記念した文化講演会が、10月15日に池田総合体育館で開催されました。元ニュースキャスターでジャーナリストの櫻井よしこさんを講師に「この国の行方～日本の在るべき姿～」と題して講演が行われました。会場には市内外から約800人が来場し、櫻井さんは穏やかな口調で様々な問題を独自の観点から語りかけました。

美しい伝統芸能を披露



第11回西祖谷文化まつりが、10月9日、かずら橋夢舞台の小屋掛け舞台上で開催されました。三好市文化協会では、洗練された、品格、風格のある美しさを追及することを目的に各支部で文化まつりが開催されています。西祖谷支部では、八幡獅子太鼓保存会による伝統芸能の披露や交流のある韓国の伝統舞踊などが披露され、かずら橋を訪れた観光客など来場者の目を魅せました。また、生け花などの作品展示も行われ華やかな一日となりました。

楽しい体験でデジタル放送を体感

デジタル放送の魅力を知ってもらおうと、10月16日、池田総合体育館で「新デジタル体感ランド」が開催されました。会場では、3D映像体感やハイビジョンカメラ操作体験などのほか、キャラクターショーや俳優の藤本隆宏さんのトークショーがありました。NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」に出演された藤本さんは、来年の大河ドラマ「平清盛」にも出演されるそうです。この日は、ドラマ映像を交えながら、撮影当時の思い出などを話してくれました。



平家落人伝説題材の創作劇を上演

紅葉も色づいてきた10月23日、西祖谷山村のかずら橋夢舞台で平家落人伝説を題材にした創作劇と、襖からくりや祖谷衆太鼓の演奏など祖谷の郷土芸能が披露されました。劇は地元住民グループ・祖谷18人会のメンバーや東祖谷の小中学生らが演じ、練習を重ねた成果を発揮した堂々とした演技で観客を魅了しました。この日はあいにくの小雨模様でしたが、市内外から大勢の観光客が訪れ、多彩な催しを楽しみました。



年金

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が発行されます

国民年金保険料は所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。

なお、10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方には、来年の1月下旬に送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除の申告に加えることができます。

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書についてのご照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へお問い合わせください。

お問い合わせ先▼ 控除証明書専用ダイヤル（☎0570-070-117）、阿波半田年金事務所（☎0883-64-3474）

保健・福祉

献血にご協力お願いします

【11月25日（金）】

場所・時間▼

- ① 国土交通省四国地方整備局 四国山地砂防事務所駐車場 9時40分～11時
② 四電工（株）池田営業所駐車場 12時30分～14時
③ 三好市役所分庁舎駐車場 14時40分～16時

12月1日は世界エイズデー

日本では1日に4人が新たにHIVに感染しています。保健所では無料、匿名でエイズの検査をしています。

エイズ検査・相談日▼ 毎月第1・3木曜日 10時～11時 電話による相談は、月曜日から金曜日の8時30分から17時まで

場所・お問い合わせ先▼三好保健所（☎72-1123）

募集

三好市医師会 准看護学院学生募集

募集人員▼20名（男女共学）

教育期間▼2年

受験資格▼中学卒業以上（平成23年度中学校卒業見込み含）看護職に対する熱意があり学習意欲のあるもの 願書請求▼学院窓口で交付。もしくは

は郵送にてA4返信用封筒に受験者の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入し、140円切手を貼ったものを同封。

願書受付▼12月1日～20日9時～16時（郵送の場合当日消印有効） 入学試験▼1月21日（学科）、22日（面接）

試験内容▼高等学校入学試験程度、小論文、面接試験

合格発表▼平成24年2月2日 お問い合わせ先▼三好市医師会准看護学院（☎72-0586）

鳥獣害対策の補助について

三好市農業振興課では、国の補助事業を活用して、集落全体の農地を一体的に囲む対策などを行い、地域全体で野生鳥獣などによる農作物の被害を防止するための取組みを推進しています。

また、集落全体で検討して、個別の侵入防護柵を設置する場合には、市の単独補助事業を活用することもできます。

集落でサル・シカ・イノシシなどの鳥獣害対策をお考えの場合には、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先▼三好市農業振興課（☎72-7617）

その他

林業退職金共済制度からお知らせ

以前、林業退職金共済制度に加入

している林業事業所で働いていたが、すでに林業界をやめて退職金を請求していない、または林退共制度に加入しているのに長い間手帳更新をしていないなど、お心当たりのある方はお問い合わせください。

お問い合わせ先▼独立行政法人勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部（☎03-5400-5443）

相談

女性の人権ホットライン開設

一人で悩まず気楽に相談ください。

電話相談日▼11月14日～20日 相談電話番号▼0570-070-810

時間▼8時30分～19時 土・日曜日は10時～17時

お問い合わせ先▼徳島地方務局人権擁護課（☎088-622-4892）

消費者トラブル相談窓口

安心安全な消費生活を送るために困ったこと、不審なことなどがあれば一人で悩まず、ご相談ください。

日時▼月～金曜 9時～17時

お問い合わせ先▼三好市商工政策課（☎72-7645）

三好市行政相談

相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

相談日・相談場所▼

- 12月2日 井川総合支所
12月7日 東祖谷 祖谷の歴史館
12月8日 三好市役所
12月8日 西祖谷総合支所

12月20日 三野公民館
12月21日 山城総合支所
時間▼13時～15時（西祖谷のみ10時～12時）
お問い合わせ先▼三好市総務課（☎72-7600）、各総合支所

人権相談

相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

相談日・相談場所▼

- 12月2日 井川総合支所
12月5日 東祖谷 祖谷の歴史館
12月8日 三好市役所
12月14日 老人福祉センター（西祖谷）
12月20日 三野公民館
12月21日 山城総合支所

時間▼13時～15時
お問い合わせ先▼三好市市民課人権室（☎72-7622）

みよし広域連合法律相談

相談日▼第1・3金曜日（祝祭日除く）
ご予約・お問い合わせ先▼みよし広域連合事務局（☎72-5121）

徳島西部ライフサポートセンター定例相談

弁護士による法律相談▼第1火曜日
保険金融相談▼第2木曜日
出張労働相談▼第3木曜日
ニート支援出張相談▼第4金曜日
いずれも予約が必要です。
一般相談▼火～土曜日10時～17時
ご予約・お問い合わせ先▼徳島西部ライフサポートセンター（☎72-8611）

児童なんでも相談室

相談日▼第4月曜日10時～12時
相談場所▼子育て支援センター
お問い合わせ・ご相談先▼三好市地域福祉課（☎72-7637）

三好市社協 法律相談

日時▼12月2日 13時～16時
弁護士▼大西聡氏
場所・予約お申し込み▼社協本所・池田支所（☎72-5715）
※秘密厳守・料金無料。予約制。

三好市社協 一般相談

相談内容▼困りごと全般
相談日・相談場所▼ 毎週火曜日 井川老人福祉センター
毎週水曜日 社協本所・池田支所
12月8日 東祖谷 祖谷の歴史館
12月15日 社協三野支所
12月15日 社協西祖谷支所
12月21日 山城総合支所
※三野は予約が必要です。

時間▼13時～16時（井川10時～12時）（山城・西祖谷・東祖谷13時～15時）
一般相談は各支所で常時受付けていますので、お気軽にご相談ください。
お問い合わせ先▼社協本所・池田支所（☎72-5885）
社協三野支所（☎77-2882）
社協山城支所（☎86-2434）
社協井川支所（☎78-3140）
社協東祖谷支所（☎88-2688）
社協西祖谷支所（☎87-2088）

太陽光発電230棟の実績と信頼
余剰電力1.75倍 5kwの発電システムで（年間約24万円発電）
国補助金1.48万円 当社の特別割引1.52万円 5kwの発電システムで（なんと50万円お得）
無料 シミュレーション・見積り 実施中！
DODEO デオデオマナベ 池田店・貞光店
マナベ電機株式会社 エコ事業部
（エコ事業部）つるぎ町貞光字大須賀51-1 TEL 0883 62-2017

あなたの涙をぬぐう手でありたい・・・
通夜・葬儀・法要 寝台車24時間待機
株式会社 ひいらぎ
三好市池田町シマ1020
TEL 0883 72 5411
www.hiiragikaikan.jp

暮らし

浄化槽法定検査のお知らせ

浄化槽を設置されている方は、1年に1回、浄化槽の水質に関する検査(法定検査)を受けなければならないと浄化槽法に規定されており、業者が行う保守点検、清掃とは別に受けなければいけません。

次の期間、徳島県知事指定検査機関である、(公社)徳島県環境技術センターから対象施設には申込書を送付し、連絡、訪問しますので、ご協力をお願いします。

日程▼11月28日～12月2日

対象地区▼三野町、池田町

お問い合わせ先▼

(公社)徳島県環境技術センター (☎088-636-1234)

裁判員制度 名簿記載通知を発送します

裁判員候補者名簿は、市区町村の選挙管理委員会が選挙人名簿から、くじで無作為抽出した名簿をもとに、全国の地方裁判所で作成されます。

平成24年分の名簿に登録される人数は、全国で約28万6000人です(有権者全体に占める割合は、約365人に1人)。

平成24年の裁判員候補者名簿に登録された方には、本年11月中旬に名簿に登録されたことの通知をお送りします。この通知は、来年2月ごろから平成25年2月ごろまでの間に裁判所にお越しいただき、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えし、あらかじめ心づも

りをしていただくためのものです。この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。

また、名簿記載通知と併せて調査票をお送りします。この調査票は、裁判員候補者の方の事情を早期に把握し、調査票のご回答の内容により、1年を通じて明らかに辞退が認められる場合などには裁判所にお越しいただくことのないようにして、裁判員候補者の方々の負担を軽減するためにお送りするものですので、お尋ねする項目に当てはまらない方は、返送していただく必要はありません。

辞退の申し出ができる時期や期間などに何らの制限を設けているわけではありません。この調査票で辞退を申し出なかった場合でも、実際の事件の裁判員候補者に選ばれた際にお送りする質問票で辞退を申し出ていただくことも、または裁判の当日(選任手続時)に辞退を申し出ていただくことも可能です。

お問い合わせ先▼徳島地方裁判所 (☎088-603-0111)

標準営業約款制度 「Sマーク」をご存知ですか

標準営業約款制度は、法律で定められた消費者(利用者)擁護に資



するための制度です。厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した「理容店」「美

容店」「クリーニング店」「めん類飲食店」「一般飲食店」では、店頭でSマークを掲げています。登録店は、安心・安全・衛生を約束する信頼できるお店です。

お問い合わせ先▼財団法人徳島県生活衛生営業指導センター (☎088-623-7400)

納め忘れはありませんか

11月30日は、国保税5期と固定資産税4期の納期限です。みなさんの暮らしを支える大切な税です。納期内の納付をお願いします。お問い合わせ先▼三好市税務課 (☎72-7614・7615)

愛玩鳥を飼っている方へ

清掃と消毒の徹底は、一番の鳥インフルエンザウイルスの進入防止対策です。予防対策を徹底しましょう。

【防鳥ネット(野鳥対策)】

鳥小屋内にスズメなどの野鳥が入らないよう網目が2cm以下の防鳥ネットをはってください。鳥は飼育小屋で衛生的に飼い、放し飼いはやめましょう。

【鳥の飲用水の消毒】

鳥には新鮮な水道水を給与してください(水道水は既に消毒済みです)。

【消毒の徹底】

ゼロのつく日は県下一斉の消毒日です。鳥小屋の清掃と消毒は毎月3回(10日、20日、30日)以上おこないましょう。(消毒薬は市販の逆性石鹼を1000倍に希釈して使用します)農業振興課において、1戸につき1リットルの消毒薬の配布をして

いますので必要な方はご連絡ください。鳥を飼っている場所に外部の人が自由に入れないようにしましょう。

【野生動物による伝搬防止】

鳥小屋の壊れた場所は補修し、ネズミやイタチなどの野生動物が侵入しないようにしてください。

飼養されている鳥が突然多数死亡した場合などの異常がありましたら、速やかに農業振興課または徳島県西部家畜保健衛生所まで連絡してください。

お問い合わせ先▼三好市農業振興課 (☎72-7617)、徳島県西部家畜保健衛生所 (☎82-2397)

生活のしづらさなどに関する 実態調査にご協力ください

障害児・者等の福祉施策を改善するための基礎資料を得るために厚生労働省が生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査)を実施します。

三好市からは2調査区が抽出される予定です。11月下旬から12月上旬にかけて、対象地区を調査員が訪問させていただきますので、お伺いした際には何とぞご協力をお願いいたします。

調査基準日▼平成23年12月1日を調査日として行います。

調査対象▼国勢調査の調査区をもとに抽出された調査区に居住する、在宅の障害児・者等(障害者手帳所持者の有無にかかわらず、長引く病気やけがなどにより生活のしづらさがある者を含みます)

お問い合わせ先▼三好市長寿・障害福祉課 (☎72-7610)

ご存知ですか、自賠償のこと

交通事故による死者数は年々減少傾向にあるものの、平成22年の事故発生件数は約72万件、死傷者数は約89万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠償保険・共済は、すべての自動車の保有者に、自動車1台ごとに加入が義務づけられており、基本的にすべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の保護を目的としています。一人一人が、より一層自賠償制度の役割・重要性や、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

【自賠償保険・共済の有効期限は切れていませんか】

自賠償保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており(自動車損害賠償保障法)、自賠償保険・共済なしでの運行は法令違反ですのでご注意ください。四輪車もちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意ください。なお、自賠償制度の詳しい内容はウェブサイト(http://www.jibai.jp)でご覧になれます。

お問い合わせ先▼四国運輸局徳島運輸支局 (☎088-641-4811)

夜間・休日救急医療当番医 12月

受診時間 夜間:17時~23時 休日:9時~23時
お問い合わせ 消防本部 ☎76-5118

Table with 2 columns: Date and Hospital Name. Lists emergency medical services for December.

ご利用にあたってのお願い

救急医療当番医は、夜間や休日にケガや急病になった方のための診療です。急患以外の場合は平日に診察を受けましょう。当番医は変更になる場合がありますので、事前に電話で確認し、症状等を説明のうえ、受診してください。(健康保険証をご持参ください)

小児救急医療(夜間18時~翌9時・日曜9時~翌9時)

毎週 火曜・水曜・木曜 ----- 県立三好病院
但し、火・水曜の22時以降は当直医が初期対応。
毎週 月曜・金曜・土曜・日曜 ---- 半田病院

健康・医療に関するご相談は

みよし市健康相談
医師等が24時間・年中無休で健康・医療等のご相談に応じ、無料でアドバイスをします。
0120-3444-69

徳島子ども救急電話相談 (18時~翌朝8時)
受診した方が良いのか、様子をみても大丈夫なのか、看護師や小児科医が電話でアドバイスをします。
#8000
つながらない場合は ☎088-621-2365

12/3(土) よんでん休日プラザ★親子クッキング講座やIH調理体験
時間▶10時~16時 場所▶ヨンデンプラザ池田
親子で楽しむクリスマスディナー&ケーキ講座(申込要) 講師:料理研究家 鈴木仁美氏
IH調理体験(申込不要) 簡単なお菓子の実演ができます

11月1日よりインフルエンザ予防接種を実施しております。
★受付時間 祝・祭日を除く、月~土曜日
小学1年生~12歳 9:00~15:00
13歳~ 9:00~17:00
医療法人 三加茂田中病院
TEL 0883-82-3700 (代)
http://www.mikamotanakahp.ecnet.jp/



催し

合同就職面接会

参加費は無料です。お誘いあわせのうえ、多数ご参加ください。

日時▼11月16日(水) 13時～16時

場所▼三好市保健センター

内容▼三好市内企業と就職希望者の合同面接会

参加企業数▼20社(予定)

対象者▼一般求職者、短時間労働者(パートタイマー)、新規高卒予定者および新規大卒等予定者

参加者の方は、履歴書をご持参ください。何社でも面接できますので、履歴書を複数ご用意ください。

お問い合わせ先▼三好市雇用創造促進協議会(阿波池田商工会議所内 ☎ 72-0143)

井川スキー場腕山オープン

日時▼11月18日(金) 17時

オープン日はリフトを無料開放。

なお、今シーズンは3月21日までの営業を予定しています。

お問い合わせ先▼井川スキー場腕山 ☎ 78-3003

写真・パネル展示会

三好市児童生徒作品展のコーナーに写真パネルを展示します。

日時▼11月19日(土)～20日(日) 9時～20時

場所▼三好市池田総合体育館

内容▼【人権啓発パネル写真】シエラレオネ「世界で一番いのちの短い国」、ケニア「HIV・エイズとともに生きる子どもたち」

【第3回「平和展」】

戦争と平和写真

お問い合わせ先▼三好市生涯学習課 ☎ 72-3900

第2回うだつマルシェ

三好市近隣の作り手のとっておきな手作りのおいしいものやすてきな雑貨を集めたマーケットです。

日時▼11月19日(土) 10時～15時30分 雨天決行

場所▼阿波池田うだつの家たばこ資料館(池田町マチ2465-1)の周辺
雨天の場合は、たばこ資料館横「space きせる」にて行います。

出展▼雑貨・食品など20店舗以上

主催▼キラリ本町

お問い合わせ先▼地域おこし協力隊 吉田 ☎ 090-8978-2871

池田冬のオブジェ2011

今年で17回目を迎える「池田冬のオブジェ」は、夢来人イルミネーションを核とし、「未来への希望の光」、自分たちの街づくりを行おうとする「心の集合体」としての位置づけのもと、21世紀の故郷を地域住民で考え、未来に向けて三好市を盛り立てて行くという趣旨で実施します。

【イベント日程(予定)】

夢来人イルミネーション点灯▼

12月1日～1月10日 17時～22時 期間中、市内各所でイルミネーションが輝いています。

池田えびす祭り▼1月10日
商売の神様「えびす様」に地域活性化の祈りを捧げ、縁起物の熊手や福笹を販売します。

四国酒まつり▼2月25日
地酒試飲会では四国4県の選りすぐりの名酒が阿波池田に勢ぞろい。酒蔵開放もします。

お問い合わせ先▼池田冬のオブジェ2011事務局(阿波池田商工会議所内) ☎ 72-0143

カップリングパーティー

あなたにあわせたい人がいます。あなたにあいたい人がいます。

日時▼12月3日(土) 18時～20時(受付17時30分～)

場所▼Nouvelle Place CoCo・創作イタリアンレストラン(徳島市大道1丁目)

参加資格▼25歳～40歳の独身の方(男性は、東みよし町、三好市在住の方に限ります)

定員▼男女各30名様(先着順)

参加費▼男性5,000円、女性2,000円
その他▼男性はネクタイを着用ください。お酒を飲まれる方は、お車の運転はご遠慮ください。

お申し込み・お問い合わせ先▼三好市商工会 ☎ 86-1059

第18回 佐野しいたけまつり

今年で、18回を迎える恒例の「佐野しいたけまつり」が開催されます。

しいたけうどんなどのバザーや農産加工品の卸売、もちなげ大会、しいたけの植菌体験コーナーなど盛りだくさんなイベントを予定しております。

す。協賛行事として、カラオケ大会やグラウンドゴルフも開催されます。皆様のご来場をお待ちしております。

日時▼12月11日(日) 10時～雨天決行

場所▼佐野小学校

主催▼阿波池田やまびこ会

協賛▼佐野地区各種団体

お問い合わせ先▼三好市林業振興課 ☎ 72-7618

健康増進フォーラム

食事と運動をテーマに健康増進フォーラムを開催します。参加希望者は下記までお申し込みください。

日時▼12月11日(日) 13時30分～15時30分(受付13時)

場所▼三好市保健センター

講師▼NPO法人ALIVE LAB(アライブラボ) 理事長 上田 啓人氏

内容▼食事と運動についての講演、運動実技

定員▼80名

参加費▼無料。バスタオルとフェイスタオルをご持参ください。

締切▼11月30日

お申し込み・お問い合わせ先▼三好市健康づくり課 ☎ 72-6767

9月26日～10月25日受付分

藤本 森市 92才 白地	佐々木 常己 89才 白地	小川 キヨ子 78才 白地	大佐 古サツキ 89才 白地	山橋 久子 83才 中西	藤村 サダエ 89才 中西	中川 梶子 85才 州津	高尾 タキコ 91才 州津	大浦 義夫 86才 州津	梶岡 美代子 88才 大和	久保 シズ子 98才 マチ	木下 ウキ子 99才 シマ	大喜 多幸 80才 太刀野山	田中 進 88才 太刀野山	宮内 實 63才 清水	岸 清茂 61才 芝生
石川 ナミコ 97才 重末	山本 重明 94才 尾井ノ内	中上 トラエ 90才 一字	井元 能久 62才 落合	大西 マツ子 102才 吉岡	永瀬 茂子 83才 西井川	大西 欽三 39才 西井川	藤本 マツエ 86才 井内西	村上 恵美子 72才 平野	川人 浅夫 82才 八千坊	小西 二次 76才 信正	崎岡 孝恵 93才 西宇	堀川 マサ子 88才 白川	高岡 茂子 81才 下名	中岡 昌三 池田	中山 敏子 81才 大川持

おくやみ

尾形 理紗 三野	川人 康史 池田	竹内 美紀子 池田	藤岡 博之 東みよし町
岡瀬 大作 山城	中佐 古智子 池田	中岡 昌三 池田	木村 あいか 大阪市

〈死亡〉 敬称略

およろこび

〈婚姻〉 敬称略

藤本 翔史 馬路 二男	松本 千穂 二女	真鍋 光多 シマ 三男	田原 穂 二女	柏原 二子 二女	藤本 知愛 ウエノ 長女	木下 心結 イケミナミ 二男	藤田 幸太郎 加茂野宮 長男	高井 真奈美 太刀野山 二男	釋子 尊行 太刀野山 二男
藤本 翔史 馬路 二男	松本 千穂 二女	真鍋 光多 シマ 三男	田原 穂 二女	柏原 二子 二女	藤本 知愛 ウエノ 長女	木下 心結 イケミナミ 二男	藤田 幸太郎 加茂野宮 長男	高井 真奈美 太刀野山 二男	釋子 尊行 太刀野山 二男
渡邊 咲季 西井川 長女	大西 愛美 西井川 二女	松原 仁海 西宇 長男	國田 颯介 大野 長男	水川 穂乃実 白地 長女	平尾 みほ 州津 長男	川人 蒼葉 州津 長女	松田 愛琉 佐野 長女	藤本 育未 大和 二男	藤本 育未 大和 二男

おめでた

〈出生〉 敬称略

三好市の人口

男性	14,494人 (-30人)
女性	16,340人 (-21人)
総数	30,834人 (-51人)
世帯数	13,699戸 (-4戸)
平成23年11月1日現在 ()内は前月対比	

編集

三好市役所総務部秘書広報課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

☎0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

http://www.city-miyoshi.jp/

□ 編集後記

そばは「三たて」が一番美味しい。10月に大川持農林業体験施設で行われた森林教室での講師の言葉。挽きたて、打ちたて、茹でたてを味わった参加者は本当にいい笑顔をしていました。収穫の秋を迎えた11月からは、採れたても加わり、4たての新そばが味わえる楽しみな季節です。収穫する楽しさや食育体験は本当に自然の大切さや偉大さを改めて気付かせてくれます。これからも撮れたての情報を皆様と共有できればと思います。(近)

面積の広い三好市では紅葉を楽しむ期間もたっぷりあります。しかし、今年はゆっくりと紅葉を見る機会を逃してしまい、インターネットのライブカメラでさまざまな景色を楽しんでみました。冬支度も間近な剣山、観光客の方が紅葉を楽しむかざら橋、雪づくりの山なみができオープン準備が進んでいる腕山。見慣れた景色の中にも知られていない絶景があり、さまざまな顔を見ることができ、季節の移ろいを感じることができました。(長)

三好市探訪



写真：坪根道生

ひの字溪谷

— 三好市西祖谷山村田ノ内 —

深く切り込んだV字型の溪谷にエメラルドグリーン色の祖谷川が流れる祖谷溪谷。その山と川が織りなす溪谷の中に、ひらがなの「ひ」の文字に見える場所があります。春は新緑に包まれ、秋には谷底から峰まで全山紅葉し、祖谷川の流れから山々まで一望できる絶景ポイントで、にし阿波お勧めビューポイントとしても選定されています。